

ニモグニツト

外民主主義学
号生同盟市大支
部

全この市大の学友諸君へ

昨日の日の各紙夕刊は一斉に米軍のベトナムからの撤退を報じた。報道によれば、八月末までに二万五千人の米兵の撤退を完了し、更なる撤退の可能性もあると言うことである。

これは米帝のベトナムに於ける自らの侵略的意図の決定的挫折敗北を表した以外の何物でもない。そしてこのことは、何れも米帝的はベトナム人民をはじめ、竹竹首階級を裏切る全世界の反帝平和勢力の力の勝利である。

今こそ我々は、この撤退を明白な勝ちとすることによって更に、アジアに於ける平和と中和共容の聲に呼びかけ進みなければならぬ。それは我々にありては安全保障、沖縄返還斗争に全ての竹竹者へ重荷を立ちあがり、日本独占の帝主義的侵略、アジアへの帝主義的進出を打ち破ることである。

二の声明がなされ三丁度その日の日に、日本に於けるはAS PAC会議が開催されてゐるのである。つまり、米帝のアジアからの退却にこころを替へるべく、その下準備を行なわれてゐるのである。しかも、愛知外相の訪米を明らかにした。たかく、日本をなくす目的に民族義化しようとする企てである。

全この市大の学友諸君へ

なる情勢を踏まえるならば、政府独占の帝主義的侵略の環にこの大衆の反帝的斗争のこころはもたらへるべし、その直接的な現れとしてこの中核、沖縄即時無条件全面返還に向けてのナリに、大衆的にそれ戦闘的に立ち上らねばならぬ。

米軍2万5千撤退なちとる